

やまぎん アジアニュース

●釜山支店Tel010-82-51-462-3281 ●青島支店Tel010-86-532-85766222 ●大連支店Tel010-86-411-83705288
●香港駐在員事務所Tel010-852-2521-7194



【大連支店】

「2016 遼寧省・大連—地方銀行合同ビジネス商談会」の開催について

2016年11月18日(金)、今回で7回目となる地方銀行合同ビジネス商談会が大連フ라마ホテルにて開催されました。主催は従来の地方銀行13社17行(伊予銀行、京都銀行、山陰合同銀行、七十七銀行、静岡銀行、十六銀行、千葉銀行、八十二銀行、広島銀行、ふくおかフィナンシャルグループ(福岡銀行、熊本銀行、親和銀行)、北洋銀行、北陸銀行、山口フィナンシャルグループ(山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行))と大連市政府(対外貿易経済合作局)、新たに遼寧省政府(商務庁)にも加わっていただきました。また協賛にも昨年に引き続き中国国際貿易促進委員会大連市分会、大連市中日経済合作交流協会、中国銀行大連市分行、交通銀行大連分行に参加いただき、さらに日本貿易振興機構(JETRO)大連事務所、大連華展展覽服務有限公司にも加わっていただきました。本商談会に注目した遼寧省商務庁からは、遼寧省経済の底上げを図るため、消費と貿易の拡大に力を入れる一策として、日本貿易振興機構大連事務所を通じて本商談会へ参加の打診がありました。大連華展展覽服務有限公司は大連で唯一の工業系の展覧会を開催している民間企業です。



本商談会は各地方銀行が、中国ビジネスに関心を持ち、中国進出や中国企業との取引、中国国内でのパートナー企業等を求める日本側出展企業を募り、ブースを構え、日本企業に関心がある企業と商談する事前予約形式で行います。1コマ30分で各社全11コマの商談時間を設けていましたが、商談希望が多く、ほとんどの企業が1コマを2分割して対応しなければなりません。また当日の飛び込み面談も多く、大変賑わっていました。今年は商談会場を2会場に広げ、日本側出展企業を昨年の119社から160社(うち山口フィナンシャルグループから14社)に拡大しました。商談希望企業の申込は390社(昨年度385社)で、商談件数は2,557件(昨年度2,111件)といずれも過去最高となり、大連で最大規模の商談会の1つになっています。



日本からの出展企業 160 社のうち製造業が 6 割、食品関連及びその他サービス業が 4 割で、昨年よりも日本側出展企業の商談ニーズを細分化して、商談希望企業を募集したことや、協賛団体の努力もあり、商談の精度は大幅に向上しました。日本側出展企業には、既に中国現地法人を有している企業も多く、日本企業同士の日ー日マッチングのニーズも高まっており、中国国内でのビジネスに直結する事案も増えてきています。大連にある主催



地方銀行も日々商談希望企業を探す努力を行っていますが、当地における本商談会の認知度向上により、協賛していただける団体等も増えてきています。商談希望企業の中には、中国の大手百貨店や旅行会社、日本の大手商社や食品加工業者、コンビニエンスストア等の現地法人の姿もあり、日本側出展企業からも大変好評でした。開催後のアンケートにおいても「今後につながる面談が出来た」との回答が前年よりも大幅に増加し、全商談件数の約 25%にあたる 633 件に達しています。日本側出展企業 1 社当たりの商談件数の増加は商談 1 件当たりの商談時間の短縮を招きましたが、その中で各企業には内容の濃い商談を行っていただきました。

山口フィナンシャルグループから参加いただいた日本側出展企業 14 社も、平均 13 社と面談し、次の面談や会社訪問を取り決めた企業もあり、来年度も参加したいとの声を多くいただきました。大連においては本商談会の他、以前にもご紹介した「日本商品大連地区巡回展」や「大連日本商品展覧会」など、様々な商品展覧会や展示会が開催されています。山口銀行大連支店では、今後も中国ビジネスに関する情報を発信していくと共に、お客様の中国ビジネスを強力にサポートして参ります。中国進出や中国ビジネスに関心を持たれる企業様からのご相談をお待ちしております。

以 上